

第14期文化審議会著作権分科会 各小委員会における検討課題について

平成26年7月

第14期の各小委員会における検討課題としては、以下の課題等が考えられる。なお、今後の状況の変化等に応じて、検討体制等について適宜見直しを行う。

1. 法制・基本問題小委員会について

審議事項：著作権法制度の在り方及び著作権関連施策に係る基本的問題に関すること

(検討課題例)

- 「知的財産推進計画2014」（平成26年7月知的財産戦略本部）等で示されている課題（詳細は、[参考資料3](#)参照）のうち、2及び3に掲げる課題以外の検討課題（例：著作物のアーカイブの利活用促進、教育の情報化の推進等）
- 視覚障害者等の発行された著作物へのアクセスを促進するためのマラケシュ条約（仮称）についての対応 等

2. 著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会について

審議事項：クラウドサービス等と著作権及びクリエイターへの適切な対価還元に関すること

(検討課題例)

- クラウドサービス等の新たな産業の創出や拡大を促進するための、著作権の権利制限規定の見直しや円滑なライセンス体制の構築等
- クリエイターへの適切な対価還元等のための、私的録音録画補償金制度の見直しや当該制度に代わる新たな仕組みの導入

3. 国際小委員会について

審議事項：国際的ルール作り及び国境を越えた海賊行為への対応の在り方に関すること

(検討課題例)

- 著作権保護に向けた国際的な対応の在り方
- インターネットによる国境を越えた海賊行為に対する対応の在り方
- 知財と開発問題、フォークロア問題への対応の在り方

(以上)